

通信 たま・あさお 第30号

since 1995.12
2013年6月発行

NPO 法人たま・あさお精神保健福祉をすすめる会(SKY)

〒214-0014 川崎市多摩区登戸 2959 川崎きた作業所内

TEL : 044-299-6526 / FAX : 044-922-6628 / HP : <http://www.sky1995.com/index.html>



通信第30号に寄せて

たま・あさお精神保健福祉をすすめる会 理事長 築根 俊明

百合ヶ丘で精神科医師をしています。

長く病院勤務をしていましたが、平成21年4月からクリニックで診療するようになり、大分仕事の内容が変わりました。利用される方も、以前は統合失調症の方とのお付き合いが圧倒的でしたが、現在は、気分障害圈、神経症圈の方も多く、発達障害や認知症の方へのプライマリーケア対応をさせて頂くことも増えています。その中には、環境調整(主に対人交流面)により大きな改善が期待されるケースも多くみられます。私達、人間という動物は、人の間に居ることが心地良く、動くための解剖学的構造を持った存在のようです。

そんなことから、非薬物療法・アプローチは、単なる障害部分への支援ではなく、回復の為の治療としてとても大きなものと思います。SKY の活動もいろいろ制限のある中で試行錯誤しながら少しづつ進化していると信じていますが、改めて支援のみでなく、ご本人と共に治療参加していく意識が大切と考えます。

一方、日々の生活に於いては、予防医学的にも、心地よさを大切にしたいなと思っています。居心地の良い空間、着心地の良いシャツなどと言いますが、身体疾患の治療に栄養が必須なのと同様に、精神活動にも栄養が必要です。感覚的ではありますが、心地好い思いや体験は心の栄養になる気がします。生きていくと言う難行?に日々取り組んでいる自身を照れずに毎日誉めてください。

…すばらしい人心地、生き心地と出会えますように…

百合丘地域生活支援センターゆりあす

クラブ活動～Yurius club～

ゆりあすでは、メンバーの自主活動としてクラブ活動が行われています。
合唱同好会、就労ミーティング、オセロクラブ、将棋クラブがあります。

平成25年度は、テーマに沿って集められた写真をスクリーンで上映し、みんなで写真を楽しむ「スライドショー」が新しくクラブ活動に仲間入りしました！

ピア活動～Peer support～

6月から始まる「ピアサポート活動を学ぶ見学研修会」を皮切りに、今年度もピア活動が本格的にスタートします。

多摩・麻生区内の福祉事業所を見学する「ふれあう訪問ミニバスツアー」や、他の地域でピア活動を行っている当事者を招いて座談会形式の交流を行う「ピアサポートフォローアップ研修」など、様々な企画があります。



食事プログラム変更のお知らせ

ゆりあすの食事プログラムが、5/7(火)より変更しましたのでお伝えします。

- ①月曜日のランチがなくなり、ごはんセットに変更しました。
- ②ごはんセットの締め切り時間が「12:00」→「11:30」に変更しました。
- ③ピアソポーター、ピアスタッフの皆さんに、ごはんセットのみそ汁を作っていただきました事になりました。

	今まで		平成25年5月から	
ランチ	月、水、土	11時〆切	水、土	11時〆切
ごはんセット	火、木、金	12時〆切	月、火、木、金	11時30分〆切

※ディナーは変更ありません。



Artist : 小町 komachi
Name : 犬 dog

ゆりあす年間スケジュール

月	6	7	8	9	10	11	12
ピア活動		ピアサポート見学研修会		ふれあう訪問バス			
ゆりあす行事			花火		バスレク		X マス会

※あくまでも予定です。変更またはお休みする場合があります。予めご了承ください。

リレートーク No.5

ゆりあす通信から続くリレートーク。「たま・あさお通信」でも継続中

スタッフ 伊草の放浪記

私にはどうやら放浪癖があるらしく、休日にはおもむろに散歩に出かけます。

元気な時は3時間くらいブラブラしています。

私の住む町は自然が豊かです。川原沿いを歩けばモンシロチョウと追いかけて。色鮮やかなカワセミ。美しい声で鳴くカジカガエル。自然とのふれあい、四季折々の風情を満喫できます。

四季折々と言えば花。去年頃から花の写真を撮るのが好きです。

そのうち一眼レフでも買って、首にぶら下げて散歩したいなあ。と妄想中。

都会の喧騒から解放される自然散策。皆さんも放浪してみませんか？



道端の花をパシャリ

地域相談支援センターひまわり

平成25年4月から川崎市相談支援事業再編に伴い、市内各区にリーダー役を担う「基幹型相談支援センター」が1ヶ所、リーダーを補助する事業所として「地域相談支援センター」が3か所の区内計4ヶ所、市内7区で計28ヶ所の川崎市委託型の相談支援センターが設置されました。当法人では、麻生区の地域相談支援センター1ヶ所を受託することとなり、「地域相談支援センターひまわり」の運営を開始致しました。

Q どこにあるの？

ゆりあすと同じ場所、北部リハビリテーションセンター2階にあります。

*設置場所の特例の為、最長で2015年3月末までの経過措置です。その後は麻生区内（場所は未定）に移転致します。

Q だれが相談できるの？

麻生区内にお住まいの方、障害種別や年齢は問わず障害児・者や、そのご家族等が対象のアウトリーチ（訪問を主）型の事業所です。

Q いつ相談できるの？

9:00～17:00

月曜日～金曜日

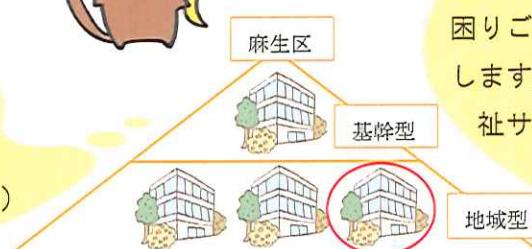
（祝日、夏季年末年始休暇除く）



Q 一人暮らししたい。

お金のやりくりが不安。通所先を探したい。などは相談してもいいの？

困りごとの解決に出来る限りのお手伝いをします。作業所通所やヘルパー利用等の福祉サービス利用希望者の方には、申請手続きや調整も併せてお手伝いいたします。



紙ひこうき

平成25年6月

平成17年の設立から、今年で8年目を迎えました。

紙ひこうきでは、設立当初お世話になった方々への経過報告と感謝の気持ちをお伝えしたいとの思いから、平成22年より、紙ひこうき通信を発行してきましたが、今年度よりNPO法人SKYの「たま・あさお通信」に盛り込み発行することとなりました。今後もイラストを交えた手作り感の良さは残しつつ、今まで以上に多くの方に紙ひこうきについて知って頂けたらと考えています。

当事者の方へ

家に居るか図書館へ行く日々だったけれど、仲間と世間話や悩みを話し、落ち込みにくく前向きになりました。以前の自分のように、ひきこもりがちな方がいたら、心の優しい仲間のいる紙ひこうきへ来てみたらと思います。(K.S)

通信を通して伝えたいたいこと

温かく見守ってくれる紙ひこうきの仲間に元気づけられました。通信を見てもらい、元気を分けたいです。(S.K)

3ヶ月間の入院は長く感じたけれど、気の置ける友達がいる紙ひこうきへ行くんだ、という気持ちを持って頑張りました。今入院中の皆さんも退院に向かえるよう、応援しています。(Y)

ご家族・地域の方々へ

家族に片付けができる事を怒られます
が、通信を通して生活リズムを整えるために
紙ひこうきで頑張って
いることを理解してほ
しいです。(Y.T)

通信の編集を担当し、家族から「積極的になった、頑張ったね」と褒められ、嬉しかったです。通信に載せた言葉を家族や地域の方々に読んでもらえると、会話をしている気がするので、今後も通信を書きたいです。(A.Y)

病気の症状だけでなく、不眠や過眠、服薬調整等の苦労があります。いつか仕事を始めたときには、きちんと職場の方に精神疾患について理解してもらえたたらと思います。(I)

病気を抱えても頑張っていることや、できないことも手助けがあればできることを理解し、応援してほしいです。(I.J)

紙ひこうき通信 ダイジェスト

正 紙ひこうきの木様子
升 実例へ、昼食サザエアシジンの
人気アロケルカウル、フリースペース
下 3.11の震災時の様子や
上 メンバーの声をお届け!!!
内 フリースペースにて、送じて
外 いろいろです。

正 紙ひこうき
作る人々フレーズ
系にうきを支えて
下さっている地域の方々、
ボランティアさんと紙ひこうき!!
ユニークなインターネット
から皆さんの温かい
人柄が
伝わります。

正 その時々のセミナー
3.11の震災時の様子や
震災で倒れて倒れた
土砂災害の大きさ等
を身に置いています。

同じ体験をしている仲間と共感できることが、利用者の方の安心につながっているようです。「悩みを一人で抱え込まず、紙ひこうきに来てほしい」、「ご家族や地域の方を通じて、当事者の方に情報が伝わると良い」との思いを形にしました。病気や障がいについては色々な方に理解して頂くために、地域行事で活動の紹介をしたり、関係機関のご協力のもと、紙ひこうきの見学会ができるバスツアーも実施しています。「良い場所・居場所」をキャッチフレーズに、今後も通信を始め、様々な取り組みを通じて利用者の思いをお伝えしていけたらと思います。

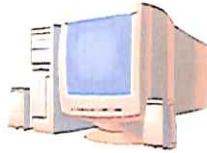
NPO法人 たま・あさお精神保健福祉をすすめる会
地域活動支援センター 紙ひこうき
〒214-0014 多摩区登戸2341-1
TEL/FAX 044-922-3686

紙ひこうきとは…

精神に障がいを持つ方の地域生活を支援する、地域活動支援センターです。自分のペースで来られる憩いの場、自分たちで創り上げる自分らしさの場、として活動しています。

以上に多くの方に紙ひこうきについて知って頂けたらと考えています。今回は、これまでの紙ひこうき通信を振り返り、通信で伝えたい思いと共に、地域の方に支えて頂きながら実施している活動をご紹介します。

★ プログラム紹介～パソコン教室～



紙ひこうきのパソコン教室には AFP（麻生ふれあいパソコンプラザ）から月2回（第1・3木曜）、講師を派遣していただいています。 AFPは街のパソコン教室に行くのが難しいお年寄りや障がいのある方にもパソコン利用に喜びや楽しみを感じて頂きたいという想いから、発足されたボランティアグループです。 様々な先生がとても優しく丁寧に教えて下さるため、利用者の方も安心して参加しています。

Excelを使ってカレンダーや表作りをしました。テキストがあるのでそれを見ながら作業してスムーズに完成了。(K)



難しいことが多くて、そのたび教わることになるので、早く一人でもできるようになりたいです。(大ヶ島)

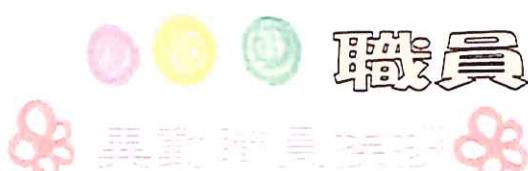
力が苦手なのでパソコンから何かつかめるかなと思い始めました。 参加も50回を超えて「継続は力なり」を感じています。これからも続けて行きたいし、今楽しんでいます。(ユーミン)



紙ひこうきを作る人々

● AFPの先生方からのメッセージ

文章から絵や写真、図中見舞いまで、パソコンなら私たちが何でもサポートできます。今は少し利用者さんが減っていますので、利用者の皆さんから「あんなことやこんなことがやりたい！」という声があがるのを期待しています。たくさんの方の参加をお待ちしています。



～グループホームへ異動になりました～

約5年間、本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。右も左もわからない中、色々な経験をさせて頂き、利用者さんや多くの方々に支えて頂きながら、楽しい事、笑顔になるような事等と一緒に共有でき、嬉しく思います。これからも気軽に立ち寄って、安心できる笑顔やおもしろさいっぱいの紙ひこうきでありますように…☆ (今井)



グループホームから日中活動の場へ異動となり、戸惑いながらも新鮮な空気の中、皆に暖かく迎えられて楽しくスタートを切らせてもらっています。初の男性職員ということもあり新しい風を求められているのかなと思いつつも、これまでの紙ひこうきを大切に、皆さんと一緒に歩んで行きたいです。よろしくお願いします。(金森)



あとがき



「通信を通して伝えたいこと」では、それぞれの伝えたい思いを改めて知ることができ、これらの思いを大事に、今後も皆で通信を作っていくと強く思いました。まだまだ紙ひこうきでは様々な活動を行っていますので、次回通信に乞うご期待！！最後までご覧いただき、ありがとうございました。



第15回ハーブまつりのご報告

2013年5月11日(土)、第15回ハーブまつりを開催致しました。

あいにくの雨の天候にかかわらず、大勢の皆様にご来場いただきました。ご参加くださった皆様に、そしてご協力いただいた地域の皆様、ボランティア、関係者の方々に心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

温室内では、恒例のミニコンサートを開催しました。昨年に引き続きヴァイオリンとピアノ演奏の矢島恭子氏と吉川洋子氏、和太鼓のゆり太鼓さん、オリジナル楽器演奏のアンサンブル木の実さんにご演出いただきました。素敵な音色や元気な太鼓は参加者の皆さまから大好評でした。また、今年初出演をお願いした声楽とピアノ演奏の辻端幹彦氏と辻端(大森)寿枝氏、秋山眞夢氏は、迫力のある素敵な歌声と演奏を披露していただき、私たちの良く知る童謡や近隣の小学校の歌「大好き東柿生」など素敵な選曲に会場から「感動した、一緒に歌えて楽しかった」と感想をいただきました。



踊り場集会所は、地域の方にご提供いただいた掘り出し物が並ぶバザーや関係団体の皆さんのお店でにぎわいました。

外のテントではSKY事業所の川崎きた作業所やはっぴわーくの出店や、やきそば、たこ焼き、おにぎりなどの販売を行いました。今年はお子さん向けに綿菓子の体験コーナーを設け、雨の中楽しそうに綿菓子を作る姿も見られました。



アンケートでは「毎年子供と一緒に参加できるコンサートを楽しみにしている。いつも癒される」「手作り楽器の音色が素敵だった」「ヴァイオリン演奏が聞けてうれしかった」「キッシュが美味しかった」「綿菓子体験を来年もやりたい」とうれしいお声をいただきました。また、「休憩スペースが足りない」「案内がわかりづらかった」などの貴重なご意見もいただき、来年に生かさせていただきたいと思います。

今年はらららの利用者の参加も積極的であり、たくさんのメンバーが準備から当日、片付けまで奔走しました。感想は「目の前で製品が売れるのを見られて良かった」「みんなと協力してやれて楽しかった」「お客様とのふれあいが楽しい」「当日参加できなかつたが準備で参加できた」「雨だったがお客



さんが来てくれてよかったです。売上も良かった」などの声がありました。

今年で第15回を迎えた「ハーブまつり」ですが、毎年地域の皆様やらららを応援してくれる方たちと直接ふれあえる貴重な1日となります。今後も様々な企画を準備して、皆様に楽しんでもらえるイベントを続けていければと思います。



次回は7月5日(金)6日(土)にはハーブ市を企画しています。

らららのお庭はこれからラベンダーが咲き、緑もますますきれいになります。喫茶店「ハーブカフェ ららら」にもぜひ足をお運びください。お待ちしています。

こんにちは

ハーブカフェ ららら です

毎週 金・土曜日 11:00~16:00
(ラストオーダー 15:30)



ご家族やご友人を誘ってランチはいかがですか?
ハーブやお花に囲まれてのティータイムもおすすめです♪

●誠に勝手ながら、8月はお休みさせていただきます。どうぞ了承ください。



ハーブ市

のご案内

7月5日(金)、6日(土)

11:00~15:30

(ラストオーダーは 15:00)

ハーブティを飲みながら
ゆったりとしたひとときを
過ごしませんか?
ラベンダーやたくさんのハーブと皆様を
お待ちしております。

ラベンダーステイック教室(13:00~15:00)

ハーブ摘み、ハーブ苗
ハーブ製品や手作り品販売

ミニハーブカフェ

地域活動支援センター 川崎きた作業所

みなさん、こんにちは！

きた作業所では、作業と憩いの場として様々な目的を持って、メンバーの方が利用しています。今号では、作業や製品についての「声」をご紹介します。



*エコたわしを主に作成しています。ゆるく編んだりすることとか、ハガキの大きさにピッタリつくるのが大変だけど、楽しくやっています。(N・M)

*細かい仕事は無理ですが、だいぶできるようになりました。今はビーズでメガネチェーンを作っていますが、良くできるようになりました。(野村)

*作業所へ入った頃は、全くできなかったミシン縫いや「みの虫くん」作りが少しづつできるようになりました。ついあせってしまい、自分のペースを崩してしまうこともありました…今は一步一歩みんなに助けられながらやってい行こうと思っています。

作業所の製品をぜひ見てください。(Y・F)

*ぞうきんに職員が絵を描いてくれて、みんなでそれを刺しゅう糸でいろんな色をつかってカラフルに縫っています。「刺しゅう入りぞうきん」は、とても人気です。(T・M)

*エプロンは改良を重ねて、使いやすい仕上がりになっています。柄も色々とありますので、ぜひ一度お試しください。(C・S)

*きた作業所の製品はとても丈夫で長持ちします。(M・N)

*はめ込み作業が自分に合っている仕事だと思いました。(K・T)



*バザーに参加して、お客様から「こういう商品があつたら良い」という声をいただきてきんちゃく袋のサイズや種類の展開をしています。(ゆ)

*ミシン縫いの腕が上がってきたので、新商品のランチョンマットや、ノートカバー、ギャルソンエプロンといった復刻版の商品もラインナップに加わりました。(お)

*バザー等でのお客様やメンバー皆さんのお声も参考にしながら、ビーズストラップのデザインを変えてみたりしています。「手作り品の店きたっぴい」は次回6月21日と7月12日です。

ぜひ、一度のぞいてみてください。(た)



川崎きた作業所 製品紹介

川崎きた作業所の製品は、すべて手作り製品で、ひとつひとつ心をこめて作っています。このほかにも、季節商品(クリスマスリースやツリーなど)や生地持込みでの布製品の作成なども行っていますので、ぜひ一度お立ち寄りください。お問い合わせは、TEL・FAX 044-922-6628まで、おねがいします。

●人気製品



エコたわし ¥100

アクリル毛糸の編み目で、洗剤を使わずに、汚れをしっかり落とせます。食器洗いやお風呂洗いに大活躍！



ぞうきん・台ふきん ¥100

これで毎日のお掃除も楽しくなる！…はず。薄手の生地なので、台ふきなどにも使えます。



みのむしくん ¥250

揺れる姿がかわいいマスコットです。いろんな表情のみのむしくんがいるので、お気に入りを見つけて下さい。

●布・ビーズ製品



お弁当袋 ¥400



はっぱのコースター ¥150



メガネチェーン ¥500



エプロン(M・L サイズ) ¥1200



お好みの生地で作成することもできます。グループの皆様でおそろいのエプロン作ってみませんか？



～はっぴわーくのジャム紹介～

はっぴわーくでは、内職作業や北部リハビリテーションセンターの清掃作業のほかに、季節ごとにいろいろな種類のジャムを製造、販売しています。はっぴのジャムは、季節の果物がぎゅっ！と詰まった無添加の手作りジャム。材料は農家さんから仕入れているものがほとんどで、果実がたくさん入っているのでかなり濃厚です。また、ペクチン（合成品）や保存料は一切使用せず作っているので、風味豊かで美味しく、安心してお召し上がりいただけます。おススメの食べ方は、ヨーグルトに混ぜたり、クラッカーにサンドしたり……バニラアイスにかけても、これから季節はいいですね。もちろん、パンにぬったり、料理に使用したりといろいろな楽しみ方があります。



はっぴのジャムが買えるお店

ハーブカフェ ららら
多摩区役所内せきれい
ベーカリーあんてろーぷ（武蔵小杉）
かふえあんてろーぷ（新川崎）

現在のラインナップは、みかん、柑橘ミックス（みかんと夏みかんやグレープフルーツなどがミックスされています）、キウイです。キウイは珍しいので、先日もりピーターの方が買って下さったりと、少しずつはっぴのジャムの知名度が上がってきました。

4～5月は、企業での販売やバザー、らららのハーブまつりなど販売する機会も多く、ジャムの製造に忙しい日々でしたが、おかげさまで売り上げも好調なのでメンバーにとってもやりがいのある作業のようです。「お客様に食べてもらうと思うと嬉しい」と、ジャム作りを楽しんでいる様子もうかがえました。

パサージュ・たまのお知らせ

多摩区役所1階アトリウムで月1回、区内の障害者施設が活動紹介や作品展示を行っています

今後の開催予定…7/18（木）、9/5（木）、10/8（火）、11/21（木）、12/3（火）、1/23（木）、2/18（火）、3/20（木）

※多摩区役所ホームページにも掲載されています

今後のラインナップは、イチオシの多摩川梨を使った梨ジャムです。夏ごろから販売を予定しています。また、現在野菜ジャムの開発に向けて研究中！野菜が苦手な方や赤ちゃんへの離乳食にもご使用いただけるような商品が出せるよう頑張っていきます。どうぞご期待ください！

ジャムの材料になる
果物や野菜（特に人参）などを
提供して下さる方を募集しています！
はっぴわーく（299-6367）まで
お電話ください

グループホーム・ケアホーム ふらっと

～あんじょうやりや～



3/18・19、あんじょうやりや入居者を中心に、入居者 8 名、職員 3 名で山梨県へ一泊旅行に行ってきました。新宿からバスで 1 時間 40 分。貸切ではないので少し緊張もありましたが、お弁当を広げて遠足気分を味わっている間に到着でした。1 日目は強風でしたが、河口湖オルゴールの森を散策し、旅館で温泉に入ったり、夕食はしゃぶしゃぶ食べ放題でお腹いっぱい。夜はお部屋に集まってお喋りをして、のんびり過ごせました。2 日目は旅行の最大の目的・富士急ハイランド！初夏のような晴天に恵まれ、絶叫マシーンが得意な人も苦手な人も、大いに楽しんできました。残念だったのは、春休みということもあり、最大 3 時間超待ちの大混雑だったということ。結局、人気の最新絶叫マシーンには 1 つも乗れず…。帰りのバスで早速リベンジを誓った方もいらっしゃいました。たくさん歩いて疲れましたが、「また皆で旅行に行きたいな」と思える楽しい旅行でした。



～ふらっと～

春と言えば、毎年恒例のお花見！今年は開花が早かったこともあり、皆の都合の良い日程を決めるのに一苦労でしたが、無事に全員揃って、満開の桜(とお寿司)を楽しむことが出来ました。この日は季節外れの寒さで、急遽ホッカイロと温かいお茶を用意。お酒好き？の方たちは、カイロ片手にビールという何とも不思議な組み合わせに…。何はともあれ、こうやって皆で外でご飯を食べるのもいいね！と笑顔溢れるお花見になりました。

～すみれ～

今年の花見は皆さんご存知の通り開花時期が早く、すみれでも例年より日程を早め開催しました。当日は日和もよく花吹雪が舞うなかでの花見と音楽会は格別でした。また、今年から始めた月1回すみれの共有スペースを利用したお茶会やお好み焼きや焼肉を自分たちで焼く食事会を開催し、メンバーみんなで和気あいあいと話したり、楽しくマイペースに過ごしたりしています。最近メンバーのなかでは、すみれから近いところにある生田緑地のプラネタリウムに行こうかと計画しています。

～みかんハウス～

今年の秋、移転を予定しているみかんハウスでは、お花見の時に近所の桜並木を散策しながら移転先の様子を見に行きました。まだ、これから建築予定なので建物の様子はわかりませんが、近くのファミリーレストランでランチをしながら、「引っ越ししたらまた食べにこようね」等、いろいろ近所のお店もチェックしつつあれこれ新しい生活を思い描きました。でもその前に大変なのは荷物の整理！いろいろ相談しながら整理をはじめている方もいます。次号の新しいみかんハウスのご報告お楽しみに！

～きらくや～

冬の間、閑散としていた庭に、2 月下旬からだんだん花が咲きはじめ、皆の眼を楽しませてくれています。開所当時に植えたチューリップの球根は、今年も可愛らしい花を咲かせてくれました。階段の上には、菖蒲がみごとに咲いています。昨年の冬は、クリスマスツリーになって大活躍した、玄関の大きな木は、今年の夏は、七夕かざりを身にまとってくれるのでしょうか。季節のうつりかわりを楽しむのは、一軒家ならではの醍醐味です。花といえば、3 月 23 日土曜日に、ふらっとの畳スペースを借りて、ホームの入居者さん 3 名と、職員 1 名で、ささやかなお花見をしました。思っていたより早く、桜が満開になったので、とりいそぎ簡単なごちそうを用意し、百合ヶ丘駅沿いの桜がよく見える特等席での

お花見となりました。4月に職員が交代し、職員2名体制がスタートして、はや二か月。一軒家での日々を、どんなふうに楽しんでいくか、どんなところに出かけるか、今年も楽しみです。

～カンタービレ～

カンタービレでは毎週木曜日の16:00～共有スペースで麻雀サークルの活動を行っていました。メンバーは麻雀初心者からプロ級の腕前まで様々です。皆さんの希望で立ち上げたサークルですが、職員は麻雀をやったこともなかったのでボランティアさんにご協力をいただき、初心者の皆さんに基本を教えてもらうことから始まりました。現在は、**点数計算ができるメンバーと一緒に楽しみながら麻雀を教えてくれるボランティアさんを大募集中です！！**お近くに心当たりの方がいらっしゃったら「カンタービレで麻雀のボランティアを探していたよ」と声をかけてくれると嬉しいです。宜しくお願ひします。

委員会報告

～交流委員会～

現在、交流委員会でイベントを計画しています！イベントの名前は「ぶんかすかい」に決定！ぶんかすかいの方針は、「当法人全体の活動を地域関係者に知ってもらう」という新しいものです。講演や展示、演奏会や自主制作ビデオを上映するなど、色々な方法を取り入れ、文化祭のような発表の場として、楽しいイベントにしようと交流委員で話し合っています。グループホーム、地域活動支援センター、就労継続B型、法人内のメンバーの全員参加が実現するように、皆さん、ご協力をお願いします。

新職員紹介と異動報告

ゆりあす 印部美津子さん

3月21日より、ゆりあすで勤務させて頂いております印部美津子と申します。今まででは、横浜で高齢者支援の仕事をしておりましたが、今回、地元でもある川崎で新たな仕事に就くことができうれしく思っております。まだまだ教えていただくことばかりで、ご迷惑をおかけすることの方が多い毎日ですが、早く先輩職員のようにみなさんから頼りにされる職員になりたいと思っておりますので、これからどうぞよろしくお願ひいたします。

はっぴわーく 吉岡 育美さん

「はっぴわーく」の非常勤職員として勤務してまいりましたが、このたび縁あって常勤職員として勤務させていただることとなりました。今までの出勤日でない曜日に利用されている方とも会えるのを楽しみにしていたのですが、内職作業に追われる日々で、なかなか皆さんとゆっくり話せる時間が…。落ち着きなくバタバタしておりますが、丁寧な仕事を心掛け取り組んでまいりたいと思います。どうぞ、よろしくお願ひ致します。

があでん・ららら 田中敦子さん 4月から「はっぴわーく」へ異動しました。

紙ひこうき 今井歩美さん 4月から「ふらっと」へ異動しました。

ふらっと 金森孝之さん 4月から「紙ひこうき」へ異動しました。

ゆりあす 杉村幸信さん 4月から「があでん・ららら」へ異動しました。

ゆりあす 望永和美さん・戸室映太さん 4月から「ひまわり」へ異動しました。

編集後記

今回から紙面をリニューアルし、各所で発行していた通信が一つにまとめました。これまでよりボリューム感満載のSKY通信ですが、今まで知らなかつた事業所の魅力を見つけて頂けたら幸いです。(つ)